

数え年による干支早見表

ね子	うし丑	とら寅	う卯	たつ辰	み巳	うま午	ひつじ未	さる申	とり酉	いぬ戌	い亥	
111 大正 元	110 大正 2	109 大正 3	108 大正 4	107 大正 5	106 大正 6	105 大正 7	104 大正 8	103 大正 9	102 大正 10	101 大正 11	上100寿 大正 12	大正
白99寿 大正 13	98 大正 14	97 大正 15										
		97 昭和 元	96 昭和 2	95 昭和 3	94 昭和 4	93 昭和 5	92 昭和 6	91 昭和 7	卒90寿 昭和 8	89 昭和 9	米88寿 昭和 10	昭和
87 昭和 11	86 昭和 12	85 昭和 13	84 昭和 14	83 昭和 15	82 昭和 16	81 昭和 17	傘80寿 昭和 18	79 昭和 19	78 昭和 20	喜77寿 昭和 21	76 昭和 22	
75 昭和 23	74 昭和 24	73 昭和 25	72 昭和 26	71 昭和 27	古70稀 昭和 28	69 昭和 29	68 昭和 30	67 昭和 31	66 昭和 32	65 昭和 33	64 昭和 34	
63 昭和 35	62 昭和 36	還61曆 昭和 37 男大厄	60 昭和 38	59 昭和 39	58 昭和 40	57 昭和 41	56 昭和 42	55 昭和 43	54 昭和 44	53 昭和 45	52 昭和 46	
51 昭和 47	50 昭和 48	49 昭和 49	48 昭和 50	47 昭和 51	46 昭和 52	45 昭和 53	44 昭和 54	43 昭和 55	42 昭和 56 男大厄	41 昭和 57	40 昭和 58	
39 昭和 59	38 昭和 60	37 昭和 61 女大厄	36 昭和 62	35 昭和 63	34 昭和 64							
					34 平成 元	33 平成 2 女大厄	32 平成 3	31 平成 4	30 平成 5	29 平成 6	28 平成 7	
27 平成 8	26 平成 9	25 平成 10 男大厄	24 平成 11	23 平成 12	22 平成 13	21 平成 14	20 平成 15	19 平成 16 女大厄	18 平成 17	17 平成 18	16 平成 19	
15 平成 20	14 平成 21	13 平成 22	12 平成 23	11 平成 24	10 平成 25	9 平成 26	8 平成 27	7 平成 28 七五三(女)	6 平成 29	5 平成 30 七五三(男)	4 平成31/令和元	
3 令和 2 七五三(男女)	2 令和 3	1 令和 4										

皇紀二六八二年・西暦二〇二二年

令和四年(壬寅年)

みずのえとらどし

大厄

この前後の年は前厄、後厄にあたる

男 61才・42才・25才

女 37才・33才・19才

お宮詣……男児は生後32日目、女児は33日目に氏神様にお参りして健全な成長を祈ります。
七五三詣……男女共に3歳を髪置、男5歳を袴着、女7歳を帯解の祝いとして氏神様に参詣します。(数え年)
個人祈祷は初穂料5,000円より、団体祈祷20名様以上は3,000円より申し受けます。(委細面談)

随時、神前祈祷(5,000円)・出張祭儀(20,000円以上)申し受けます。

TEL.0234-77-2301

出羽国 鳥海山大物忌神社

遊佐町吹浦字布倉一 TEL0234(77)2301

縁起

当神社が東北の最高峰である鳥海山上に鎮座されたのは、今を去る一、四〇〇有余年前の昔、欽明天皇二十五年と伝えられています。貞観四年官社に列し、国家の祀典に預り、延喜の制には吹浦口の宮に鎮座の月山神社と共に名神大社に列し、後、出羽国一の宮の撰に預り、明治四十年国幣中社となり、戦後、昭和三十年に鳥海山大物忌神社と改称し現在に至っております。鳥海山を神体山とする信仰篤い大社で、平成二十年に当社の境内地が国の史跡に指定されました。

大祓式

三十一日(金) 午後三時

この一年の間に、自分の身についた穢を人形に託し、心身を祓い清める行事で、新しい年を迎えるため、古くから行われてきました。皆様のご参列をお待ちいたしております。

◆人形でのお祓い料はおひとり五〇〇円です。

歳旦祭

元旦(土) 午前〇時

年の始めに皆様の一年間の弥栄をお祈りします。ご祈祷の申し込みは、三十一日の正午までにお願ひします。新年を寿ぎ縁起物の干支の置物をさしあげます。

五日堂大祈祷

五日(水) 午後七時

吹浦口の宮に伝わる歴史と伝統ある開運招福大祈祷の申し込みは、午後五時頃までにお願ひします。祈祷者全員にお守り・交通安全ステッカーを、祈祷終了後には、福引き抽選で記念品を差し上げます。交通安全お守りは、お車一台五〇〇円で申し受けます。(但、家内安全等と一緒に申し込みの方に限ります。)

◆祈祷料は五、〇〇〇円よりお受け致します。

古い御神札の焼納

一月十六日(日) 午前九時～正午まで受付

小正月まで飾った門松やメ飾りを焼く行事に合わせて、古い御神札・お守りだけをお焚きあげ致します。

◆初穂料は五〇〇円以上(含、処理費用)でお願いします。

おものいみ

人形供養祭

三月六日(日) 午前九時～午後三時まで受付

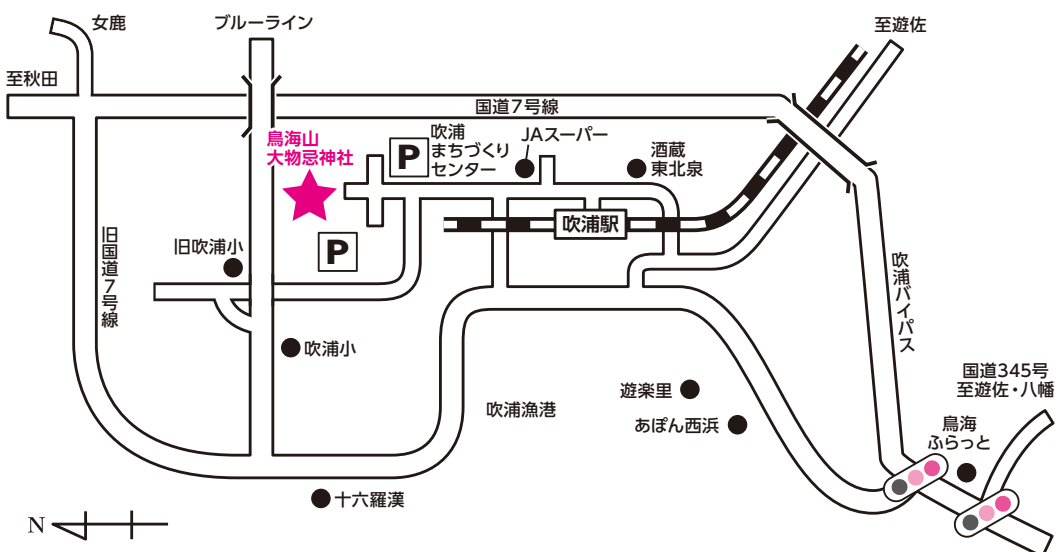
日本には「人形に魂が宿っている」と信じて、これを大切にする風習があります。古くなったり、壊れたりした人形を棄てられずにいる皆様の人形の魂(芯)をお祓いして、感謝の気持ちを含めてお別れするお祭りを斎行します。ご家族の皆様と一緒に参り下さい。

◆初穂料はみかん箱一杯で三、〇〇〇円です。

※ガラスケース入りの雛人形・五月人形は、枠・ガラス等はずして下さい。人形以外の道具は一般ゴミとして処理して下さい。

日中のご祈祷は **9時から16時まで1時間おきに奉仕いたします。**
※受付はお早めにおいで下さい。郵送でのご祈祷も承ります。

●当神社のお守りは特別奉製です。縁起物の破魔矢・熊手なども準備しております。



ご参拝の方へのお願い

必ずマスクの着用をお願いします。

発熱や風邪・咳・体調不良の症状がある方は、ご参拝を控えていただきますようお願いいたします。

境内各所に消毒液を設置致しておりますので、こまめにご利用下さい。

混雑が予想される日や時間帯を避け、分散してのご参拝をご検討いただければと思います。

●縁起物は十二月二十五日より授与いたします。